

# 10 じゅうがう おひさまだよ

令和4年10月4日発行 文責 有好恵子

おひさまの収穫に、今年は『ぶどう』が仲間入り！春、砂場のパーゴラの支柱4か所に植えたぶどうが見事に生長しました。収穫の前から狙っていた人が大勢いて、熟す前に全部取られないようにネットをかけていましたが、甘い香りを発し、ついに食べられるようになりました。他の2か所にはコクワ（別名：サルナシ）も植えましたが、今年は食べられるまでにはなりません。来年はきっと美味しい実を成らすことでしょう。

○今回収穫した園庭の果物を紹介します！！

<ぶどう>ナイヤガラ・スチューベン・ピオーネ <コクワ>成っているところ キュウイに似ている



## 年中・年長登山の活動とアイヌ文化について紹介します！

年長は8月に旭岳、年中は9月に嵐山へ行きました。おひさまの森では年中から登山が始まります。手始めは嵐山です。嵐山の入り口には北邦野草園があります。植物図鑑で季節の草花を調べたり、いろいろな昆虫に出会ったりします。また、ここは昔、近文と言われ旭川のアイヌ文化の発祥の地です。チセ（住居）や食糧庫、トイレなど生活に欠かせない物の展示もあります。毎年子どもたちは興味津々で目を輝かせて見ます。山道を登って嵐山頂上の展望台からは、旭川市が一望でき、大雪山連邦や旭岳を見て「来年はあの山に登るよ！」と話します。

年長は北海道で最高峰の旭岳に登ります。去年までは姿見の池（5合目）の散策でしたが、今年の年長は7合目まで登るのを目指して登山道を登っていきました。結果として5.5合目までしか行けませんでした。



でしたが、みんなの体力と気力の両方が育っていることに驚きました。この日はお父さんやお母さんが作ってくれたおにぎり等のお弁当を持っていきました。これがみんなを勇気づけ、エネルギーをチャージしてくれます。風景を見たり、高山植物を観察したりするより、お弁当を食べる方が嬉しかった人たちがいたようで笑えますね。さて、外国料理の日がある中で、なぜアイヌの日なのか疑問に思

っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。先にも触れましたが、数年前おひさま保育園で年長が初めて嵐山や北邦野草園に行った時にアイヌの文化に興味を持ったのが発端でした。そして、旭川の絵本作家あべ弘士さんの絵本『クマと少年』『エゾオオカミ物語』の読み聞かせや生活発表会のテーマに取り上げたこと。そして、あべさんとの出会いなどがどんどん私たちをそちらの方へ導いていったのだと思います。今年も年長の発表会は『エゾオオカミ物語』です。去年とは違った新たな発想や個性で、また新たな作品となることと思楽しみです。

**10月の予定** 1日（土） パパ会 3日～12日 個人懇談  
24日（月） アイヌの日 25日（火） 避難訓練、二計測

**小規模保育所が移転して来ます！！** 現在、南7条通りにある小規模保育所が、おひさまの森正面に移転してきます。小規模保育所は0歳～2歳までの保育園で定員は12名と少なく、落ち着いた環境で手厚い保育だと評価されていました。2歳までの保育園は、自然と2歳が年長のような存在になりますが、おひさまの森（以下、森と略）では2歳はまだ小さい人で、大きい人たちから守られたり、かわいがられたりしています。そして、年長児がすることなすことをつぶさに観察し、模倣し、自分に取り入れていっています。それを考えた時に、小規模保育所の子どもたちにも、この大きい人たちの姿を見せたいと強く思うようになりました \* \* \* \* \*

保育の世界では、「憧れが子どもを育てる」と

（左）1歳の時に年長さんに手を洗ってもらっていた人が、1年半経って  
（右）小さい人の手を洗ってあげていました。すてきな光景です！！

よく言います。森の大きい人たちは小規模保育所と森の両方のお兄さんお姉さんになりあんなふうになりたいという目標に



なってほしいと願っています。大勢の子どもたちと職員と、互いに刺激し合い、高め合いながら生活していきたいと思います。小規模は10月17日（月）から新園舎を使用することになり、園庭も一緒に使います。送迎の際には、森の駐車場を利用するため、交通量も増えそうです。いろいろとご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

○これからの日程～ママ会：11月12日（土）午後 ※歯科検診（日程未定）

